

# 女性が活躍できるための市民への啓発推進事業【尾道市】

## 地域の実情と課題

平成27年度の市民意識調査で、就業の機会・職場において男女の地位が「平等になっている」と思う人の割合は21.0%であった。女性の活躍を推進していくためには、就業の機会・職場において男女格差を解消していく必要がある。

## 事業の特徴

女性の活躍を進めるために、男女共同参画の意識を高め、女性が活躍するための機運を醸成できるよう、広く市民に対して啓発を行うため、男女共同参画フォーラムを開催する。

## 事業の効果

参加者数は目標を達成できなかったが、「男女共同参画」という言葉の認知度、「女性の活躍推進」等についての意識改善者は、53%、74%と達成できた。また、女性の参画への認識、男性の意識についても改善の様子がみられ、市民の意識改革を図ることができた。

## 目的・目標

- フォーラム参加者 目標:350人→結果:200人
- 「男女共同参画」という言葉の認知度  
目標:42.6% → 結果:53%
- 女性の活躍推進についての意識改善者数  
目標:50.0% → 結果:74%

## 連携団体

尾道市教育委員会  
福山・尾道人権啓発活動ネットワーク協議会

## 今後の課題

フォーラムの参加者が目標値に届かなかったため、さらに多くの参加者を募ることができるよう、日程や広報などを工夫したい。

「尾道市男女共同参画フォーラム」兼「おのみち市民大学講座」を開催しました。

### 目的

性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる社会、男女が差別を受け  
ることなく対等なパートナーとして様々な分野に参画し、利益も責任も分かち合っ  
ていけるような男女共同参画社会の実現を目指し、市民に幅広く啓発する。



講師 谷口 真由美さん

「誰もが自分らしく、生きられる社会に向けて～女が得か、男が得か、なぜ誰もが生きづらい世の中なのか～」

日本には意思決定の場に女性が少ない現状や、女性が活躍するための環境づくりに必要なこと、性別に関わらず生きやすい社会づくりについてなど、身近な例を挙げてわかりやすくお話いただきました。

「男女共同参画について今までと違う見方ができて良かった」



「女性が果たす機能や役割を深く学びたい」

参加者の声

参加者の  
意識改革  
が図れた